Thunderbird 設定手順

Thunderbirdの導入に関しましては、下記ホームページ(ヘルプサポート)をご参照ください。

2 D 9. thunderbird - NR	x O Thunderbird - 9€14188	€:× +		- 0 ×
	aww.thunderbird.net/ja/	ヘルプサポートリリースノート	☆ ☆ 3 0 ¢ 、 寄付 ダウンロー	● ● ● ● ● ● ● ●
	受信ト	レイを	} 軽	*
		こする		
Su	pernovaのご紹介 : 史上量 絡先をリリース。 あ	速、最も洗練されたメール、 なたの自由を最大限に引き出し	カレンダー、連 ます。	
		# & 6		
		ダウンロード		
	シク無知です	システムと言語		

Thunderbird のインストール終了後、設定を開始します。 設定を始める前にケーブルインターネット b-net<登録内容のお知らせ>をご用意ください。

(1) Thunderbird の設定

設定は Thunderbird のインストール終了画面から続けて行います。



 [今すぐ Mozilla Thunderbird を起動(L)]にチェック が入っていることを確認し、完了(F)をクリックしま す。



② 必要事項を入力後、手動設定をクリックします。

[あなたのお名前] ご自身の名前を入力します。ここで設定した名 前は、相手がお客様からのメールを受信した際 に送信者欄に表示されます。

[メールアドレス]

ご自身のメールアドレスを入力します。 なお、メールアドレスは、すべて半角文字で入 力してください。

- [パスワード] <登録内容のお知らせ>に記載されている パスワードを入力します。大文字、小文字を間 違えないように入力してください。
- × m Thunderbird -図 アカウントのセットアップ あなたのお名前 KCV 太郎 0 メールアドレス 0 kcvtaro@b-net.kcv.jp パスワード 1/2 ✓ パスワードを記憶する 手動設定 受信サーバー プロトコル: POP3 mail.b-net.kcv.jp ホスト名: 995 ポート番号: 接続の保護 SSL/TLS 暗号化されたパスワード認証 認証方式: ユーザー名: kcvtaro@b-net.kcv.jp 送信サーバー ホスト名: mail.b-net.kcv.jp 587 🔨 ポート番号: 接続の保護 STARTTLS 認証方式: 暗号化されたパスワード認証 ユーザー名: kcvtaro@b-net.kcv.jp これをクリック キャンセル 再テスト 空欄のフィールドは Thunderbird が自動検出を試みます。 あなたの認証情報はローカルのあなたのコンピュータにのみ保存されます。 ((*)) 完了
- ③ 必要事項を入力後、詳細設定をクリックします。

受信サーバー(IMAP)の場合		
プロトコル	IMAP	
ホスト名	mail.b-net.kcv.jp	
ポート番号	993	
接続の保護	SSL/TLS	
認証方式	暗号化されたパスワード認証	
ユーザー名	ご自身のメールアドレス	

受信サーバー(POP3)の場合		
プロトコル	POP3	
ホスト名	mail.b-net.kcv.jp	
ポート番号	995	
接続の保護	SSL/TLS	
認証方式	暗号化されたパスワード認証	
ユーザー名	ご自身のメールアドレス	

送信サーバー	
ホスト名	mail.b-net.kcv.jp
ポート番号	587
接続の保護	STARTTLS
認証方式	暗号化されたパスワード認証
ユーザー名	ご自身のメールアドレス

詳細設定の確認 で このダイアログを開じる	× と、設定内容が正しくなくても現在の設定でアカウントが作成されます。本当に続けますか? のた キャンセル	4	[詳細設定の確i ここでは OK をク	忍]画面が表示されます。 フリックします。
Image: Section of the sectio		5	 [アカウント設定] サーバー設定 ダウンロード後 す」のチェック 設定が終わった このチェック このチェック このチェック] 画面が表示されます。 きもサーバーにメッセージを残 を外す(推奨設定) ら、タブの×をクリックします。

ただし、Web メールと併用する場合、または複数の端末で同じメールアドレスを使用する場合は、「ダウ ンロード後もサーバーにメッセージを残す」、「ダウンロードしてから 14 日以上経過したメッセージは削除 する」にチェックを入れてください。なお、「14 日以上」部分はご自身の使用環境に応じて変更してください。



⑥ メールアドレスの下に[受信トレイ]や[ごみ箱]が 表示されます。

エラー画面が表示されなければ設定完了です。

(2) Thunderbird の設定確認





枝荣... CTRL + K Q × ⑦ アカウント設定 サーバー設定 サーバーの種類: POP メールサーバー ポート:(P) 995 🔷 既定値: 99 サーバー名:(S) mail.b-net.kcv.jp ユーザー名:(N) kcvtaro@b-net.kcv.jp セキュリティ設定 接続の保護:(U) SSL/TLS ~ 認証方式:(1) 暗号化されたパスワード認証 > サーバー設定 ✓ 新着メッセージがないか起動時に確認する(C) ✓ 新着メッセージがないか(Y) 10 ◆ 分ごとに確認する ✓ 新着メッセージを自動的にダウンロードする(M) へッダーのみ取得する(E) ✓ ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す(G) ✓ ダウンロードしてから(Q) 14 → 日以上経過したメッセージは削除する ✓ ダウンロードしたメッセージを削除したらサーバーからも削除する(D) メッセージの保存 詳細...(V) 終了時にごみ箱を空にする(X) **メッセージの格納形式:(T)** フォルダー単位 (mbox 形式) ~ メッセージの保存先: C:\Users\TEST\AppData\Roaming\Thunderbird\Profiles\4oumegss.default-release\Mail\I 参照…(B)

- ① Thunderbird を起動します。
- 設定を確認または変更したいメールアドレスの上 で右クリックし、表示されたメニューから[設定(E)]
 を選択します。
- ③ [アカウント設定]画面が表示されますので、 [サーバー設定]をクリックします。

④ 設定を見直し、必要に応じて修正します。

```
サーバー設定
サーバーの種類:[IMAP/POP]メールサーバー
```

サーバー名	mail.b-net.kcv.jp		
ポート	993(IMAPの場合)		
₩ - Γ	995(POP の場合)		
」ـــ々	ご自身のメールアドレス		
ユーリー石	例では、kcvtaro@b-net.kcv.jp		

セキュリティ設定

接続の保護	SSL/TLS	
認証方式	暗号化されたパスワード認証	

サーバー設定

「ダウンロード後もサーバ	バーにメッセージを
残す」のチェックを外す	(推奨設定)

ただし、Web メールと併用する場合、または複数の端末で同じメールアドレスを使用する場合は、「ダウ ンロード後もサーバーにメッセージを残す」、「ダウンロードしてから 14 日以上経過したメッセージは削除 する」にチェックを入れてください。なお、「14 日以上」部分はご自身の使用環境に応じて変更してください。



⑤ [送信(SMTP)サーバー]をクリックします。

- (1) アカワンドジェ
 ×

 送信 (SMTP) サーバーの設定
 現在の(の)

 取たのおかん気能を変かって-を提用しま。
 単原本の(の)

 成本の(の)
 単原本の(の)

 第二の
 単原本の(の)

 第三の
 単のたたた(の)

 第三の
 単のたたた(の)

 第三の
 単のたたた(の)

 第三の
 単のたたた(の)

 第三の
 単のたたた(の)

 第三の
 単の
 - ⑥ [xxxxx@b-net.kcv.jp mail.b-net.kcv.jp(既定)]を 選択し、[選択したサーバーの詳細]の内容を見 直します。また、必要に応じて編集をクリックし修 正します。

説明	<なし>
サーバー名	mail.b-net.kcv.jp
ポート	587
ユーザー名	ご自身のメールアドレス
	例では、kcvtaro@b-net. kcv. jp
認証方式	暗号化されたパスワード認証
接続の保護	STARTTLS

⑦ [アカウント設定]タブの×をクリックし、確認 または修正を終了します。